

かいがい ひと おどろ にほん にちじょう 海外の人が驚く日本の日常

動画リンク: <https://youtu.be/xWitumv4k-E>

こんかい かいがい ひと おどろ にほん にちじょう まな にほんご べんきょう
今回は「海外の人が驚く日本の日常」を学びながら、日本語を勉強しましょう。
この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には「ふりがな」があります。
こうはん すこ はや かんじ
後半は少しだけ速く(+20%)なり、漢字に「ふりがな」はありません。
がくしゅう やくだ
学習にお役立てください。

じこ しょうかい ■自己紹介

わたし さとう ゆみ さい どうきょう す わたし ちい かいしゃ はたら
私は佐藤由美といます。30歳で、東京に住んでいます。私は小さな会社で働いていま
す。
わたし しゆみ りょこう りょこう か とち た もの たの
私の趣味は旅行です。旅行をするとき、おみやげを買ったり、その土地の食べ物を楽しん
だりします。こういった日本の習慣や日常生活の中には、外国の方にとって特別で面白い
と感じるものがたくさんあります。日本にはずっと住んでいますが、外国の友人と話すと
きに日本の文化について驚かれることがよくあります。
こんかい どうが にほん にちじょう はな がいこく ほう ふしぎ
今回の動画では、そんな日本の日常についてお話しします。外国の方にとっては不思議に
おも ぶんか しゅうかん しょうかい にほん きょうみ も
思える文化や習慣をいくつか紹介します。これをきっかけに、日本に興味を持っていただ
けたらうれしいです。

ぶんか いみ ■プレゼントの文化「おみやげ」の意味

にほん とくべつ ぶんか
日本には「おみやげ」という特別な文化があります。「おみやげ」とは、旅行に行った
か かぞく ゆうじん しょくば ひと わた ちい りょこうきき
きに買って、家族や友人、職場の人に渡す小さなプレゼントのことです。これは「旅行先
であなただけのことを思っていました」という気持ちを表すためのものです。
おみやげにはいくつかの特徴があります。まず、旅行先でしか買えない「地域限定」の商
うりん にんき ほつかいどう かし おきなわ あじ
品が人気です。たとえば、北海道ならチョコレートのお菓子や、沖縄ならマンゴー味のス
スイーツなどです。その土地の特産品がよく選ばれます。また、おみやげはきれいな包装が
されていることが多いです。受け取った人がうれしくなるように、見た目にもこだわって
います。
しょくば わ かわ こわ かし にんき ひと
職場では、おみやげをみんなで分けられるように、小分けになったお菓子が人気です。一
つ一つが包装されているので、手軽に配ることができます。たとえば、「旅行で楽しい時
かん す かんしゃ きも つた
間を過ごしました」と感謝の気持ちを伝えることができます。
ぶんか にんげんかんけい たいせつ にほんじん かんが かつ あらわ わた
おみやげ文化には人間関係を大切にしている日本人の考え方が表れています。おみやげを渡す
ことであいて おも きも つた
ことで「相手のことを思っている」という気持ちを伝えられます。また、受け取った人も
「ありがとう」と感謝し、会話が生まれることが多いです。おみやげは人と人をつなぐ大
せつ どうぐ
切な道具ともいえます。
このように、おみやげはただのプレゼントではありません。にほん にちじょう ぶんか あらわ
日本の日常や文化をよく表し
てい しょうかん りょこう い えら
ている習慣です。旅行に行くときは、ぜひおみやげを選んでみてください。きっと楽しい
けいけん
経験になるでしょう。

■動きで伝える「お辞儀」の文化

日本では、挨拶や感謝、謝罪など、さまざまな場面で「お辞儀」をします。お辞儀は体
前に少し曲げる動作で、言葉と一緒に気持ちを伝える方法です。日本に住んでいると、毎
日のようにお辞儀を目にします。

お辞儀にはいくつかの種類があります。一番よく使われるのは、軽く頭を上げる「会釈」
です。これは、友達や近所の人に会ったときに使います。次に、少し深く頭を下げる「敬
礼」があります。これは、仕事の場や、先生に対して感謝を伝えるときに使います。そし
て、体を大きく曲げる「最敬礼」があります。これは、特別な感謝や謝罪を伝えるときに
使う、もっとも丁寧なお辞儀です。

お辞儀には、いくつかのポイントがあります。たとえば、背中をまっすぐにすることや、
手の位置をそろえることが大切です。また、お辞儀の角度や時間は、その場面に合わせて
変えます。こうした細かい点にも、日本人の礼儀正しさが表れています。

外国の方が日本に来ると、お辞儀の文化に驚くことが多いです。「なぜそんなにお辞儀を
するの?」と聞かれることもあります。お辞儀は、言葉だけでなく、動きで相手への気持
ちを表す日本独特の方法です。言葉が通じなくても、きちんとしたお辞儀をすれば、相手
に自分の気持ちが伝わります。

お辞儀は、日本人にとって自然な動作です。それは、子どものころから教えられているか
らです。日本に来たときは、お辞儀を見てみてください。そして、ぜひ試してみてください。
相手と気持ちを通わせる素敵な方法です。

■ 驚きの日本のクリスマス

日本のクリスマスは、他の国と少し違います。クリスマスは本来キリスト教の行事ですが、日本では宗教的な意味よりも楽しいイベントとして広まっています。そのため、家族よりも友達やカップルで過ごすことが一般的です。

クリスマスに欠かせないものといえば、ケーキとフライドチキンです。特にクリスマスケーキはとても人気があります。白い生クリームと赤いイチゴで飾られたショートケーキが定番です。このケーキは見た目もきれいで、家族や友達と一緒に食べるのにぴったりです。また、クリスマスにはフライドチキンを食べる習慣もあります。これは、海外のローストチキンに似たものとして人気になりました。多くの人がチキンを予約して楽しめます。

クリスマス当日は、街が美しく飾られます。イルミネーションやクリスマスツリーが見られる場所も多いです。特に東京や大阪の大きな街では、夜になるとキラキラとした景色が広がり、たくさんの方が写真を撮っています。これらの光景は、外国の方にとっても新鮮で、楽しい体験になるでしょう。

一方で、日本のクリスマスにはプレゼントを交換する習慣があるものの、それほど大きなものではありません。子どもたちはサンタクロースからプレゼントをもらうのを楽しみにしていますが、大人同士では小さな贈り物をする人が多いです。このように、日本のクリスマスはシンプルで、誰でも楽しめるイベントとして親しまれています。

もし日本でクリスマスを過ごす機会があれば、ぜひケーキやチキンを試してみてください。そして、街のイルミネーションも見に行ってみてください。日本ならではのクリスマスの楽しみ方を発見できるでしょう。

■職場や食事会で見られる「お酌」のルール

日本の職場や食事会では、「お酌」という文化があります。お酌とは、飲み物をつぐことを指します。特に飲み会で、お酌をすることで相手に敬意や感謝を伝えることができます。この文化は、日本ならではの人間関係を大切に作る習慣の一つです。

お酌にはいくつかの基本的なルールがあります。まず、目上の人に飲み物をつぐときは、両手で瓶を持つのがマナーです。片手ではなく、しっかりと両手で持つことで、相手への礼儀を示します。また、飲み物をつぐときは、相手のグラスが空になる前に行うのが良いとされています。これも相手を気遣う気持ちの表れです。

一方で、お酌を受けるときのマナーもあります。たとえば、つがれる側は、両手でグラスを持って「ありがとうございます」とお礼を言うのが一般的です。このように、お酌にはつぐ人と受ける人の両方が協力して行うマナーがあります。

外国の方から見ると、お酌は少し複雑に感じるかもしれません。しかし、この習慣には「相手を大切に思う」という気持ちが込められています。また、お酌をすることで、職場の仲間や上司との距離が縮まり、より良い関係を築ききっかけになります。

ただし、近年ではお酌を強制しない雰囲気も広がっています。たとえば、飲み会で無理にお酌をしたりされたりすることを避ける場合も増えています。これにより、誰もが気楽に飲み会を楽しめるようになってきました。

日本に来たときは、ぜひ一度お酌を体験してみてください。最初は緊張するかもしれませんが、相手と心を通わせる素敵な方法です。そして、お酌の中にある「相手を思いやる気持ち」を感じてください。

■ 日本の音の文化「麺をすする」

日本では、ラーメンやそば、うどんなどの麺料理を食べるときに「麺をすする」ことがあります。この音は、外国の方にとってとても不思議で驚きの文化かもしれません。しかし、日本ではこの音が失礼にはあたりません。むしろ、美味しさを表現する一つの方法として自然に行われています。

麺をすする理由の一つは、麺が熱いからです。すすることで、空気を一緒に取り込み、熱さを和らげながら食べることができます。また、麺をすするとスープの香りが口の中に広がり、味をより楽しむことができるのです。この方法は、特にラーメンやそばを食べるときに役立ちます。

外国の方が初めて麺をすする音を聞くと、びっくりすることが多いです。「なぜ音をたてて食べるの？」と質問されることもあります。でも、何度か食べてみると、「意外と理にかなっている」と感じる人が多いです。日本では、麺をすする音が周りの人を不快にすることはありません。むしろ、美味しそうに食べる様子として受け入れられています。

麺をすするのが難しいと感じる場合は、無理に音をたてなくても大丈夫です。日本人たちは、その人の食べ方を尊重します。でも、興味があればぜひ挑戦してみてください。少しずつ練習すると、麺をすすれるようになるかもしれません。

日本の麺文化には、美味しさを楽しむ工夫がたくさんあります。次回、日本の麺料理を食べるときは、「すする」という文化を試してみてください。きっと、日本の食事がもっと楽しく感じられるでしょう。

■日本独特の「かわいい」文化

日本では「かわいい」という言葉が特別な意味を持っています。この「かわいい」は、見た目が美しいだけでなく、小さくて愛らしいものや、心を温かくするようなものを指します。この文化は、子どもだけではなく、大人の間でもとても人気があります。

日本の「かわいい」文化は、いろいろなところで見ることができます。たとえば、キャラクター商品があります。有名なものには、キティちゃんやポケモンがあり、どちらも国内外で愛されています。また、文房具やお菓子のパッケージにも「かわいい」が取り入れられています。色とりどりで、持っているだけで楽しい気持ちになれるデザインが多いです。ファッションの分野でも、「かわいい」文化が大きな影響を与えています。原宿などの街では、「ロリータファッション」と呼ばれるフリルやレースを使った衣装が人気です。また、シンプルでかわいいデザインの服も多くの人に愛されています。日本では、自分の個性を表現するために「かわいい」スタイルを選ぶ人がたくさんいます。

「かわいい」という言葉は、単なる見た目だけを指しているわけではありません。性格や行動についても「かわいい」と感じることがあります。たとえば、一生懸命にがんばる姿や、素直なリアクションを見て『かわいい』と言うことがあります。このように、「かわいい」は人々の心を温かくする重要な要素となっています。

日本の「かわいい」文化は、今では海外でも注目されています。観光客が日本で「かわいい」商品をたくさん買っていくのも、よくある光景です。この文化を知ることによって、日本人の考え方や価値観を理解することができます。

もし日本に来ることがあれば、「かわいい」文化に触れてみてください。あなたのお気に入りの「かわいい」を見つけることができるかもしれません。そして、それが日本の新しい魅力となるでしょう。

■ 日常と特別「ハレ」と「ケ」の考え方

日本には「ハレ」と「ケ」という考え方があります。「ケ」とは、日常の普通の生活を指します。一方で、「ハレ」は特別な日や行事、特別な時間を意味します。この二つの考え方は、日本の文化や生活に深く関わっています。

たとえば、普段は簡単な食事をしている家庭でも、お正月やお祭りの日には特別な料理を用意します。お正月にはおせち料理やお雑煮を食べる習慣があります。これらは「ハレ」の日を祝うための特別な食べ物です。また、お祭りでは、人々がきれいな衣装を着たり、神社で伝統的な行事を楽しんだりします。これも「ハレ」の代表的な例です。

「ケ」は、私たちが普段行う仕事や勉強、家事などのことを指します。これは何でもない普通の日常ですが、日本では「ケ」の中にも美しさや大切さを見つけることができます。たとえば、毎日同じ時間にご飯を作ることや掃除をすることは地味に見えるかもしれませんが、しかし、これらがあるからこそ、特別な「ハレ」の日がより輝くのです。

「ハレ」と「ケ」のバランスは、日本人にとってとても重要です。毎日が「ハレ」の日では、特別感がなくなってしまいます。一方、毎日が「ケ」だけでは、楽しさが足りないかもしれません。そのため、日本人は「ケ」の中で静かに過ごし、「ハレ」の日には心から楽しむようにしています。

この考え方は、現代の日本でも生きています。たとえば、結婚式や成人式といった特別な日は「ハレ」の日です。一方で、普段の仕事や学校生活は「ケ」として大切にされています。

日本に来たときは、ぜひこの「ハレ」と「ケ」の違いを感じてみてください。特別な「ハレ」の日と、日常の「ケ」の日を交互に楽しむことで、日本の文化がもっと身近に感じられるでしょう。

■リラックス体験「温泉」の楽しみ方

日本には「温泉」という特別な文化があります。温泉とは、地下から湧き出る温かいお湯のことで、体を温めたり、リラックスしたりする場所です。温泉は日本人にとって、忙しい日常を忘れてゆっくりと休むための大切な時間を提供してくれます。

温泉に入るときには、いくつかのルールがあります。まず、浴槽に入る前に必ず体を洗うことが必要です。これは、温泉のお湯をきれいに保つためです。また、タオルを浴槽の中に入れないようにするのもマナーです。こうしたルールを守ることで、みんなが気持ちよく温泉を楽しむことができます。

温泉には、体に良いと言われる効果がたくさんあります。たとえば、肩こりや疲れを和らげる効果や、肌をきれいにする効果があるとされています。また、温泉地によってお湯の成分が異なるため、それぞれの温泉で違った楽しみ方ができます。たとえば、硫黄の温泉は独特な香りがあり、血行を良くする効果が期待されます。

温泉地は日本全国にあります。有名な場所には、箱根や草津、別府などがあります。これらの地域では、温泉に入るだけでなく、美しい自然や美味しい地元の料理も楽しめます。

温泉街を散策したり、温泉旅館に泊まったりするのも、特別な体験になるでしょう。外国の方が初めて温泉に入るときは、少し緊張するかもしれませんが、しかし、日本の温泉は、心も体もリフレッシュできる場所です。ルールを守りながら、温泉の魅力をぜひ楽しんでみてください。温かいお湯に包まれる時間は、きっと忘れられない思い出になるでしょう。

■毎日の生活で使う「はんこ」の役割

日本では「はんこ」という印章が日常生活でよく使われています。はんこは、名前が彫られた小さな道具で、契約書や手紙などに押して使います。外国ではサインが一般的ですが、日本でははんこがその代わりの役割を果たしています。

はんこは、家族や会社で必要な場面がたくさんあります。たとえば、銀行口座を開設するときや、大切な書類に署名するときにははんこを押します。これは、本人がその内容を認めたことを示すためのものです。サインよりも簡単で早いという利点もあります。

はんこにはいくつかの種類があります。日常生活で使う「認印」は、気軽に使えるものです。一方で、正式な書類に使う「実印」は、市役所に登録する必要があります。これらのはんこは、それぞれの場面に合わせて使い分けます。

はんこ文化は、日本の歴史に深く根付いています。昔から、重要な契約や証明のために使われてきました。そのため、はんこを持つことは社会人にとって必要なことです。しかし、近年ではデジタル化が進み、はんこを使わない手続きも増えていきます。電子署名が普及しつつあり、便利な一方で、伝統的なはんこの文化が少しずつ変わってきています。

外国の方から見ると、はんこはとてもユニークな道具かもしれません。自分の名前が彫られたはんこを初めて作ると、特別な気持ちになるでしょう。日本で生活する機会があれば、ぜひはんこを使ってみてください。小さな道具ですが、日本の文化や価値観を感じることができる貴重な体験となるはずです。

■心からのおもてなし

日本では、「おもてなし」という特別な考え方があります。「おもてなし」とは、お客様や相手を大切に、心を込めてサービスをすることを指します。この言葉は、単なる接客以上の意味を持ち、日本人の価値観や文化をよく表しています。

おもてなしは、さまざまな場面で見ることができます。たとえば、飲食店では、店員がお客様を笑顔で迎え、丁寧に対応します。料理の盛り付けにも細かい工夫がされており、見た目も美しく、お客様が満足できるように考えられています。また、ホテルや旅館では、到着したときに温かいお茶やお菓子が出されることがあります。これも、お客様を心から歓迎するおもてなしの一つです。

おもてなしの特徴は、相手が何を求めているかを考え、先回りして行動することです。たとえば、雨の日に傘を用意しておいたり、荷物を持つのを手伝ったりすることです。これらの行動は特別なことではなく、日本では自然に行われています。

外国の方は、このおもてなしに感動することが多いです。「日本では、どこに行っても親切にしてもらえた」という感想をよく聞きます。また、おもてなしの中には言葉だけでなく、行動で相手を思いやる気持ちが込められています。この気持ちは、言葉の壁を越えて伝わります。

おもてなしは、特別な訓練を受けた人だけができないわけではありません。日常生活の中で、誰でも自然に行っています。たとえば、道を聞かれたときに丁寧に案内することや、困っている人を助けることもおもてなしの一部です。

日本に来たときには、このおもてなしの文化を感じてみてください。そして、あなた自身も何か小さな親切をしてみてください。それが日本の文化をより深く理解するきっかけになるでしょう。

■最後に伝えたい日本の魅力

これまで、日本の日常にあるさまざまな文化や習慣について紹介してきました。「おみやげ」や「お辞儀」、ユニークな「クリスマス」や「お酌」のマナー、麺をすする音、そして「かわいい」文化など、日本には外国の方が驚くことがたくさんあります。また、「ハレ」と「ケ」の考え方や温泉文化、はんこ、おもてなしも、日本の独特な魅力として多くの人を引きつけています。

これらの文化は、すべて日本人が長い時間をかけて育ててきたものです。日常生活の中で自然に行われているこれらの習慣には、相手を思いやる気持ちや、人とのつながりを大切にする心が込められています。そして、このような考え方は、忙しい現代でもしっかりと受け継がれています。

日本の文化は、初めて見ると少し不思議に感じるかもしれません。しかし、その背景を知ると、それぞれの習慣に深い意味があることが分かります。そして、実際に体験することで、その魅力をより強く感じるができるでしょう。

もし日本に来ることがあれば、今回紹介した文化や習慣をぜひ体験してみてください。例えば、おみやげを選ぶ楽しさや、温泉でリラックスする心地よさ、街で出会う人々のおもてなしの温かさなどです。それはきっと、あなたにとって忘れられない思い出になるはずです。

日本の日常には、世界中の人々を魅了する力があります。この動画が、日本をもっと知りたと思うきっかけになればうれしいです。そして、いつか日本であなた自身の素敵な体験を見つけてください。

「海外の人が驚く日本の日常」はいかがでしたか。
コメント欄から感想をみんなに教えてください。
それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

